

① こたえに あう しきを ○ で かこみましょう。

(1)
$$\begin{array}{r} 9-3 \\ 4-2 \\ 2-1 \\ 7-5 \end{array} = 6$$



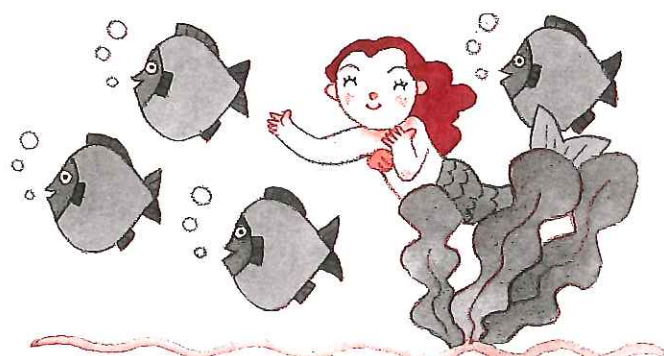
(2)
$$\begin{array}{r} 3-2 \\ 8-6 \\ 4-1 \\ 7-3 \end{array} = 2$$

(3)
$$\begin{array}{r} 6-2 \\ 5-3 \\ 5-2 \\ 9-1 \end{array} = 8$$

(4)
$$\begin{array}{r} 10-3 \\ 5-5 \\ 7-3 \\ 9-1 \end{array} = 7$$

② こたえに あわない しきを ○ で かこみましょう。

(1)
$$\begin{array}{r} 7-3 \\ 9-4 \\ 8-4 \\ 10-6 \end{array} = 4$$



(2)
$$\begin{array}{r} 10-1 \\ 10-9 \\ 6-5 \\ 3-2 \end{array} = 1$$

(3)
$$\begin{array}{r} 7-4 \\ 7-3 \\ 10-7 \\ 6-3 \end{array} = 3$$

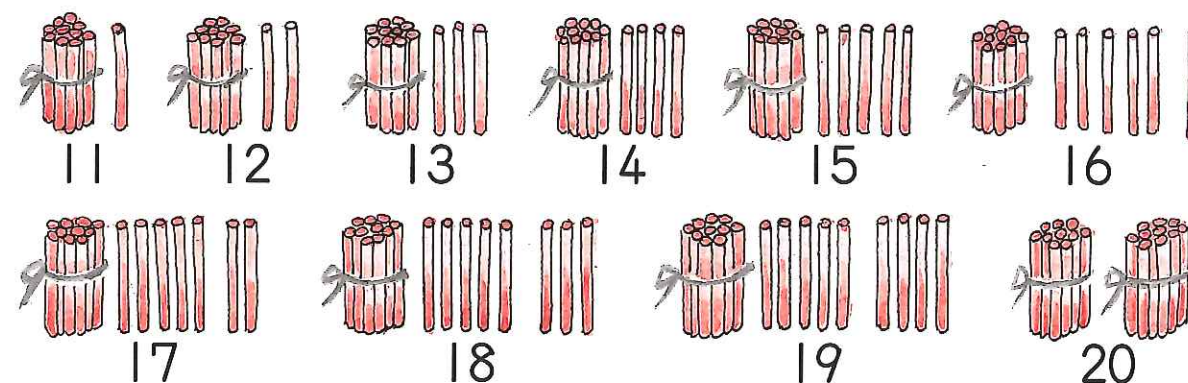
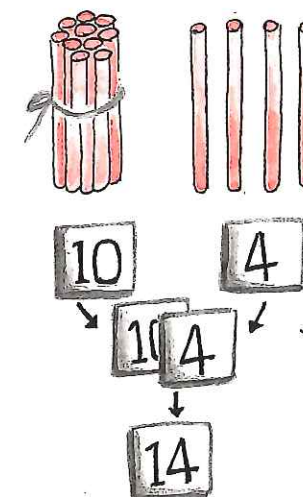
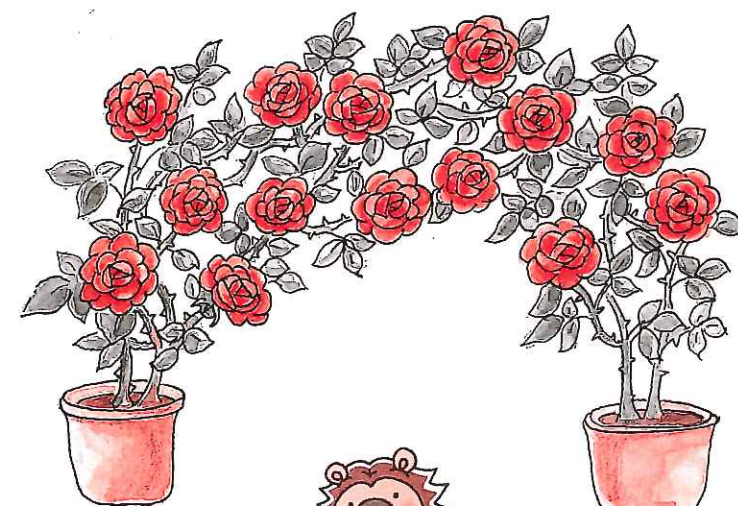
(4)
$$\begin{array}{r} 9-4 \\ 8-3 \\ 10-6 \\ 6-1 \end{array} = 5$$

6 10より おおきい かず

学習のねらい

ここでは、20までの数の読み方・書き方、数の並び方、および数の構成などについて勉強します。

きょうかしの
まどめ



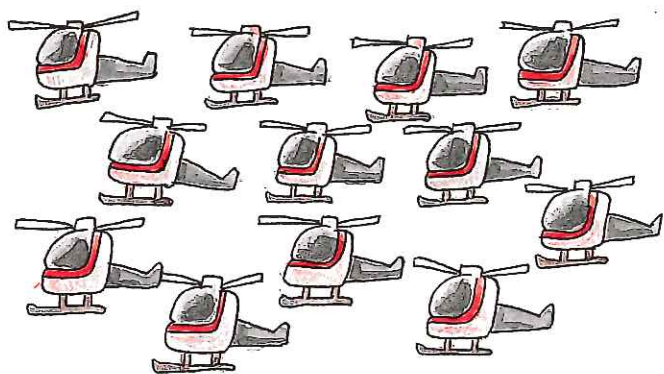
1 10より おおきい かず



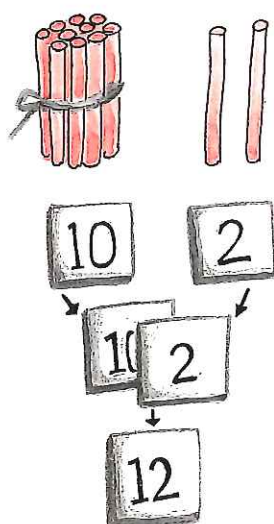
もどになる ことがら

20までの かずの かぞえかた, よみかた, かきかたを おぼえましょう。

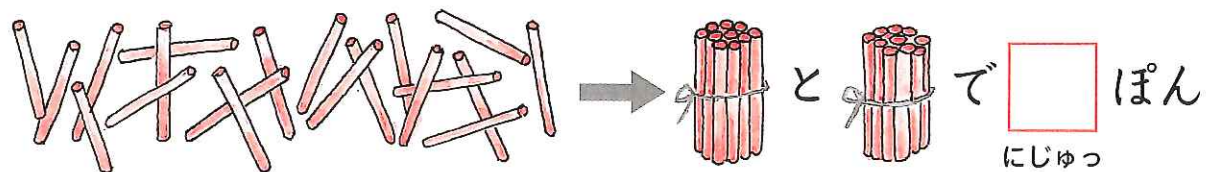
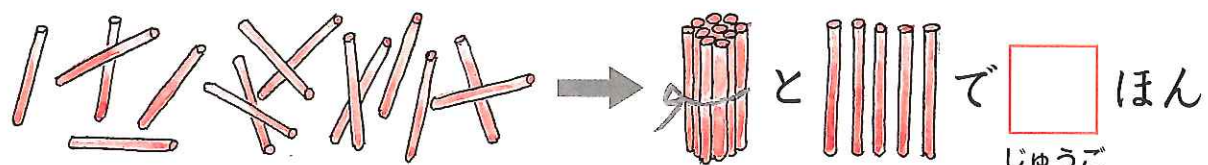
● ヘリコプターは なんき あるでしょう。



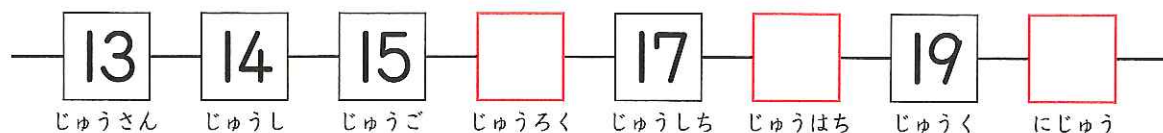
ヘリコプターは 12き あります。



1 かぞえて かずを かきましょう。



2 に あてはまる かずを かきましょう。

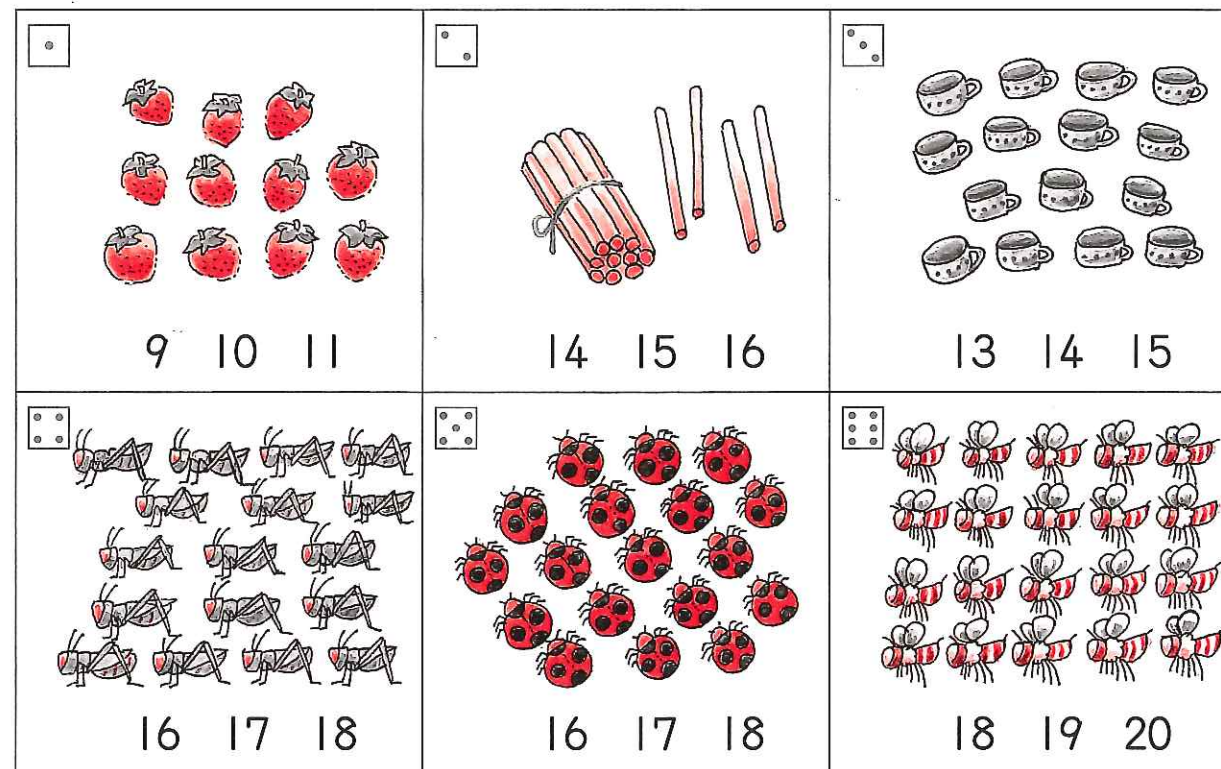


こたえ → ペっさつ11ページ

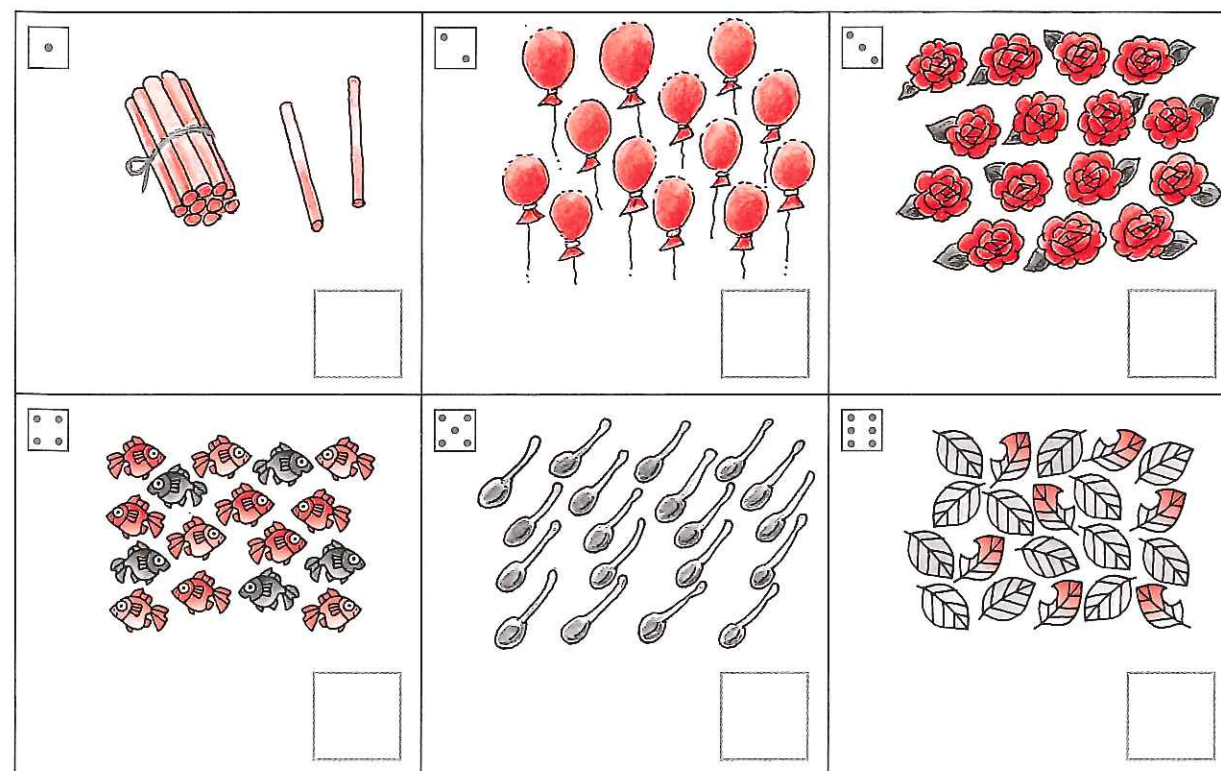
きょうかしよのドナルド

こたえ → ペっさつ11ページ

1 えを かぞえて, かずを で かこみましょう。



2 えを かぞえて, かずを かきましょう。



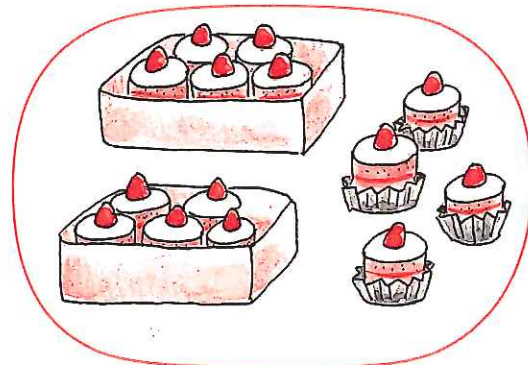
テストにでるもんだい①

こたえ → ペッさつ12ページ
じかん 10 ぶん

てん

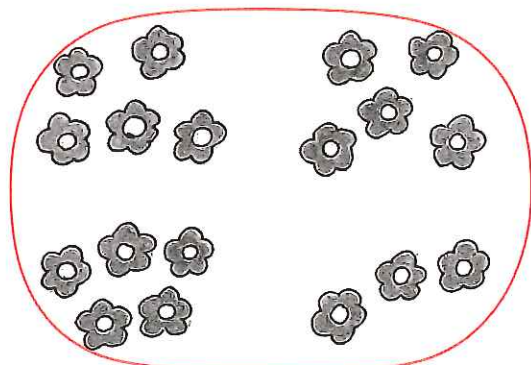
1 かずを すうじで かきましょう。 [15てんずつ...ごうけい30てん]

(1)



[] こ

(2)



[] こ

2 つぎの もんだいに こたえましょう。

(1) ●は、なんこ あるでしょう。

[10てん] [] こ

(2) ▲は、なんこ あるでしょう。

[10てん] [] こ

(3) ●と ▲では、どちらが おおいでしょう。 [10てん]

[] のほうが おおい

3 □ に あてはまる かずを いれましょう。 [10てんずつ...ごうけい20てん]

(1) 14 — □ — 16

(2) □ — 19 — 18

4 ゆうとさんは、ひだりから なんばんめでしょう。 [20てん]



ゆうと

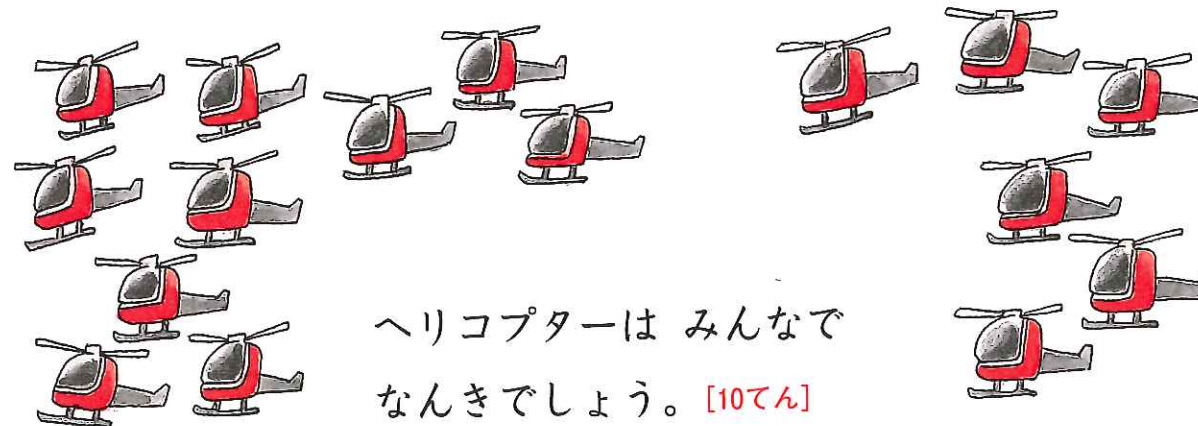
[] ばんめ

テストにでるもんだい②

こたえ → ペッさつ12ページ
じかん 10 ぶん

てん

1



ヘリコプターは みんなで
なんきでしょう。 [10てん]

[] き

2 せんで つなぎましょう。 [10てんずつ...ごうけい20てん]

(1) []

5 9 15 20

(2) []

10 12 14 16 18 20

3 □ に あてはまる かずを かきましょう。 [10てんずつ...ごうけい40てん]

(1) 10と2で □

(2) 10と10で □

(3) 16は10と □

(4) 19は10と □



4 おおきいほうを ○で かこみましょう。 [10てんずつ...ごうけい30てん]

(1) 9 10

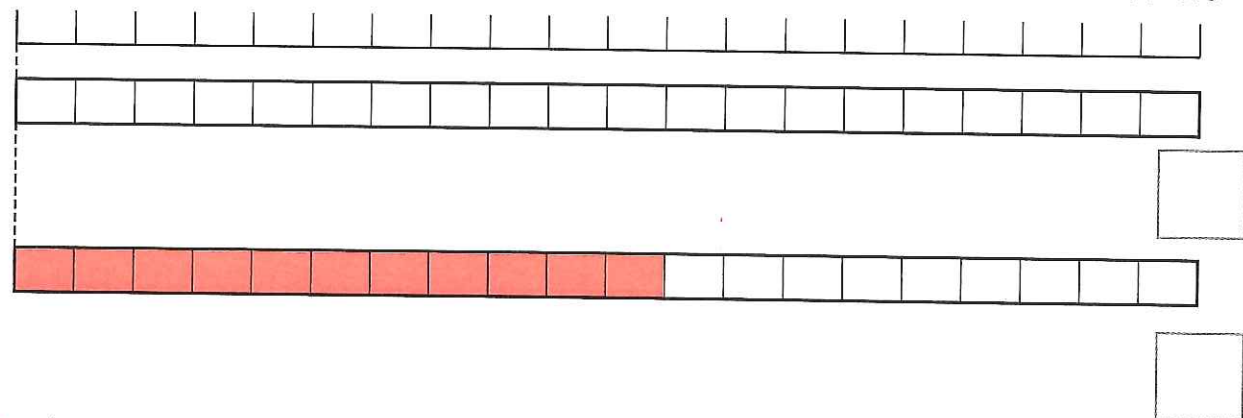
(2) 20 18

(3) 10 15

▶ かずのせんをつかって、いろいろなことをかんがえてみましょう。

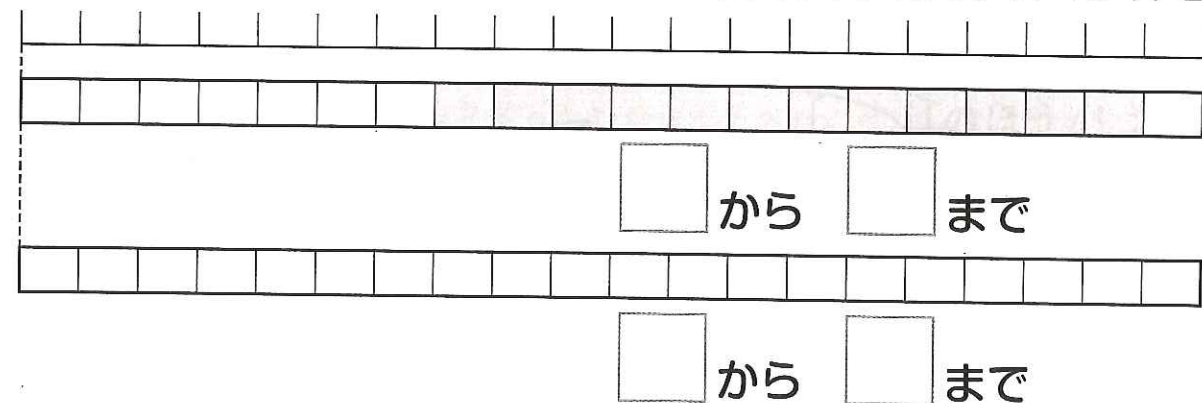
① どこまですすんだでしょうか。

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

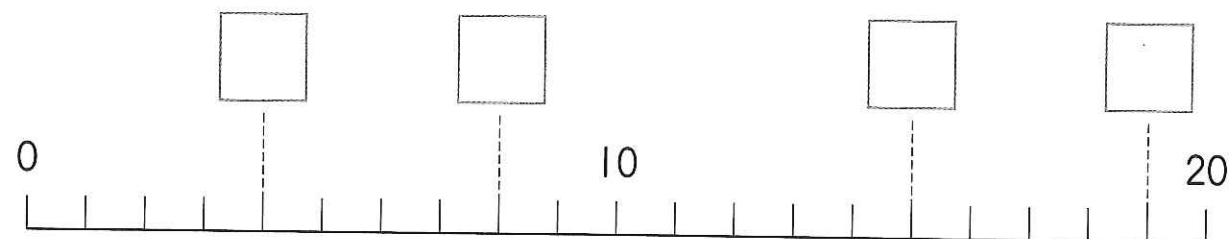


② どこから どこまですすんだでしょうか。

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20



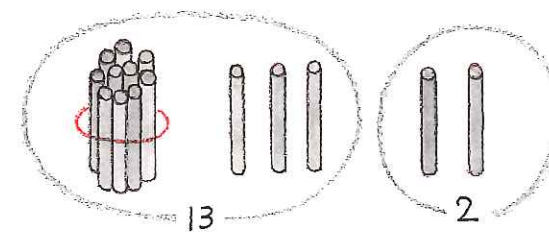
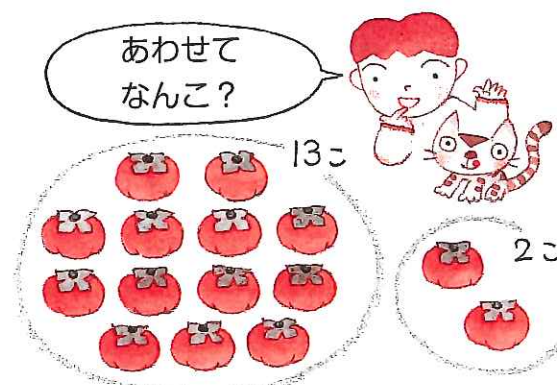
③ □にはいる かずをかきましょう。



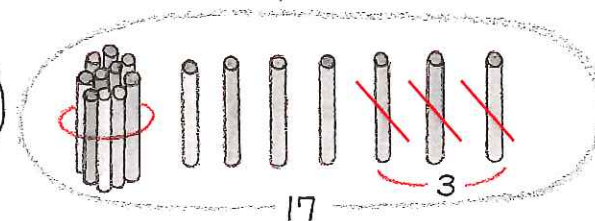
7 たしざんとひきざん(1)

学習のねらい

13+2, 17-3のような
たし算・ひき算を勉強します。



$$13+2=15$$



$$17-3=14$$

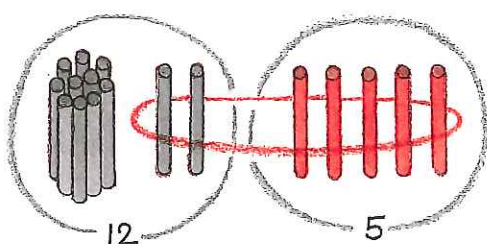
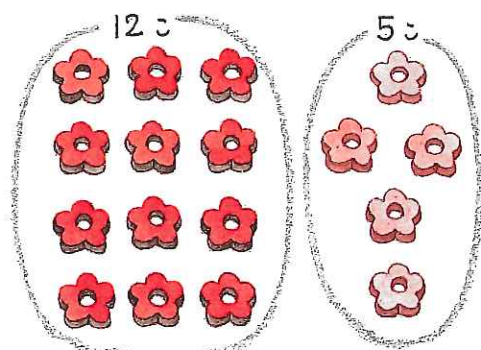
1 たしざんと ひきざん



もとになることから

$13+2=15$, $17-3=14$ のような けいさん を しましょう。

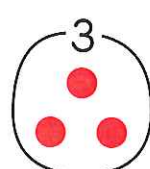
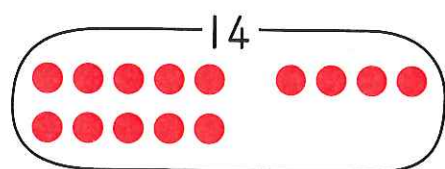
○ あわせて なんこ でしょう。



$$12 + 5 = 17$$

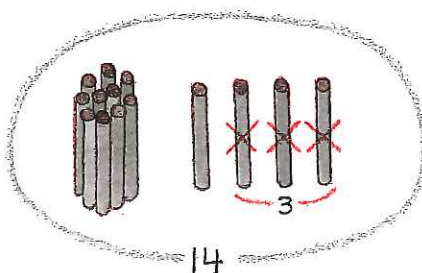
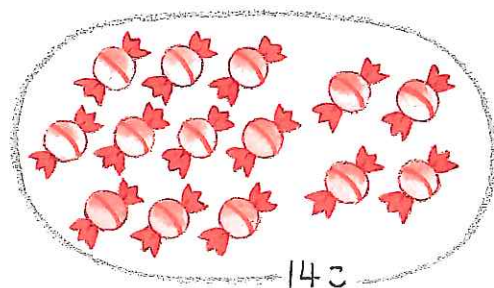
こたえ 17 こ

1 たしざん を しましょう。



$$14 + 3 = \square$$

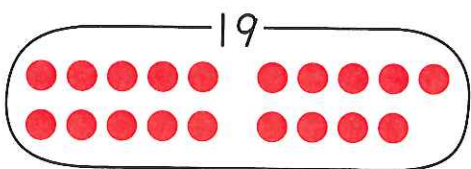
○ 3 こ たべると なんこ のこる でしょう。



$$14 - 3 = 11$$

こたえ 11 こ

2 ひきざん を しましょう。



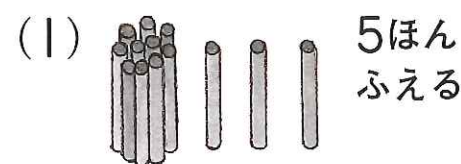
$$19 - 3 = \square$$

こたえ → ペッさつ12ページ

きょうかしよのドリル

こたえ → ペッさつ12ページ

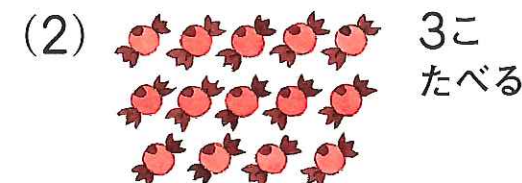
1 いくつ に なる でしょう。



5ほん
ふえる

$$13 + \square = \square$$

こたえ () ほん



3こ
たべる

$$14 - \square = \square$$

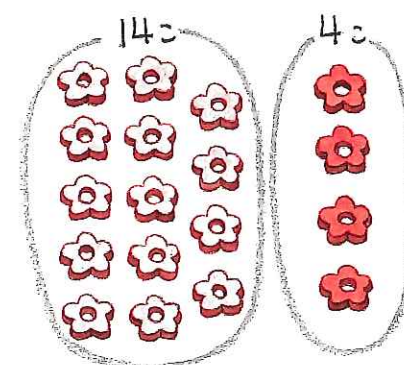
こたえ () こ

2 おはじきが あります。

(1) あわせて なんこ ある でしょう。

$$\square + \square = \square$$

こたえ () こ



(2) きいろの ほうが なんこ おおい でしょう。

$$\square - \square = \square$$

こたえ () こ

3 たしざん, ひきざん を しましょう。

$$(1) 15 + 3 = \square$$

$$(2) 12 + 4 = \square$$

$$(3) 14 + 5 = \square$$

$$(4) 10 + 7 = \square$$

$$(5) 17 - 2 = \square$$

$$(6) 15 - 1 = \square$$

$$(7) 13 - 3 = \square$$

$$(8) 19 - 9 = \square$$



テストにできるもんだい①

こたえ → ペッさつ 13 ページ
じかん 10 ぶん

てん

1 たしざんを しましょう。 [5てんずつ…ごうけい30てん]

$$(1) 14 + 3 = \square$$

$$(2) 10 + 8 = \square$$

$$(3) 17 + 2 = \square$$

$$(4) 11 + 6 = \square$$

$$(5) 13 + 3 = \square$$

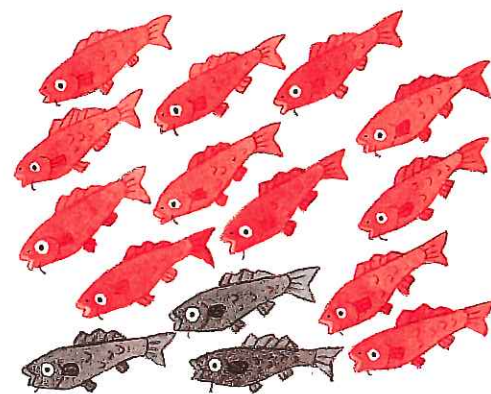
$$(6) 15 + 2 = \square$$

2 あかい こいが 12 ひき、くろい こいが 3 ひき います。

こいは みんなで なんびき いるでしょう。 [20てん]

$$\square + \square = \square$$

こたえ [] ひき



3 ひきざんを しましょう。 [5てんずつ…ごうけい30てん]

$$(1) 19 - 1 = \square$$

$$(2) 18 - 6 = \square$$

$$(3) 12 - 2 = \square$$

$$(4) 14 - 3 = \square$$

$$(5) 15 - 2 = \square$$

$$(6) 17 - 3 = \square$$

4 こうえんで、こどもが 16 にん あそんでいます。

5 にん かえると、のこりは なんにんでしょう。 [20てん]

$$\square - \square = \square$$

こたえ [] にん



テストにできるもんだい②

こたえ → ペッさつ 14 ページ
じかん 10 ぶん

てん

1 たしざんを しましょう。 [5てんずつ…ごうけい30てん]

$$(1) 17 + 1 = \square$$

$$(2) 14 + 2 = \square$$

$$(3) 10 + 5 = \square$$

$$(4) 11 + 5 = \square$$

$$(5) 12 + 6 = \square$$

$$(6) 17 + 2 = \square$$

2 15 にんで あそんで いました。

そこへ 3 にん きました。

なんにんになったでしょう。

[20てん]

$$\square + \square = \square$$

こたえ [] にん



3 ひきざんを しましょう。 [5てんずつ…ごうけい30てん]

$$(1) 17 - 5 = \square$$

$$(2) 16 - 5 = \square$$

$$(3) 18 - 8 = \square$$

$$(4) 12 - 1 = \square$$

$$(5) 14 - 2 = \square$$

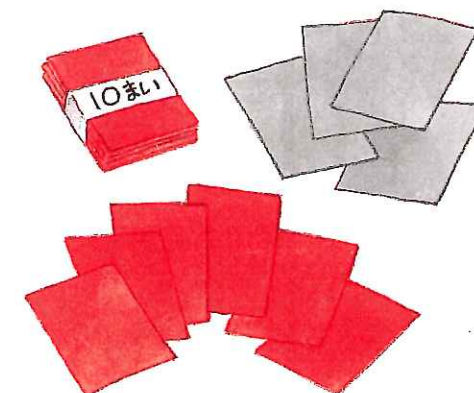
$$(6) 17 - 4 = \square$$

4 あかの いろがみが 16 まい、みどりの いろがみが 4 まい あります。

あかのほうが、なんまい おおいでしょう。 [20てん]

$$\square - \square = \square$$

こたえ [] まい



▶ よしきさんの もっている カードも なぎささんの もっている
カードも、ちょっと へんです。ちゃんとした しきと こたえ
に なるように はしに かずを いれましょう。

よしき

はし

なぎさ

12+		=17
15-		=13
7+		=19
17-		=10
13+		=16
18-		=14
5+		=20
19-		=11

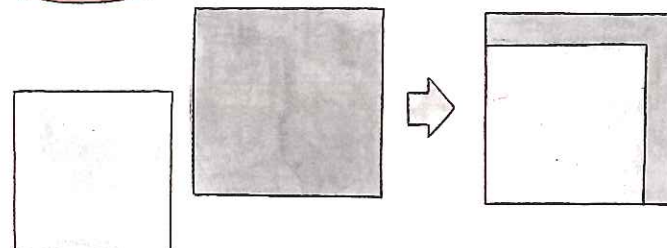
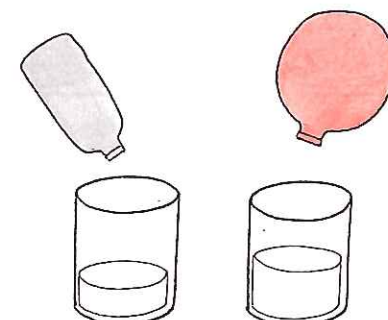
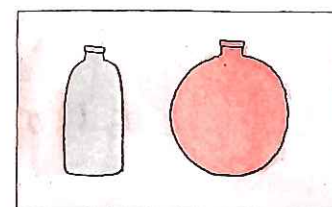
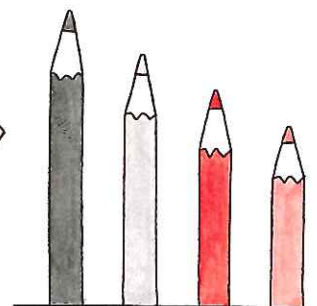
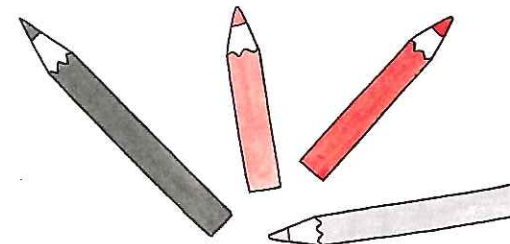
8

おおきさくらべ

学習のねらい

長さ、かさ(体積)、広さ(面積)
のくらべ方を勉強します。

きょうかしの
まどめ



読み方、書き方を覚えさせましょう。

● 10までの数のひき算

10までの数の読み方・書き方とたし算の記号や式がわかったので、ここでは(10以下の数)-(1けたの数)

= (1けたの数)

のひき算ができるようにします。最も基本的なひき算です。

● 0のひき算

5-0, 0-0のような、0についてのひき算の意味を知らせておきましょう。

もともになることからのこたえ

32 ページ

どういう場合にひき算を使うのかを示しています。

● ひき算を使う場面

どのようなときにひき算を使うのかを整理すると、次の2つの場面があります。

㊸ のこりはいくつ

「みかんが6個あります。4個食べると、何個残るでしょう。」

このように、1つの集まりからその一部を取り去る場合です。

㊹ ちがいはいくつ

「赤い色紙が8枚、青い色紙が6枚あります。赤い色紙の方が何枚多いでしょう。」

このように、2つの集まりについて、個数のちがいを求める場合です。

● 0のひき算

3-3=0, 3-0=3, 0-0=0のような0の出るひき算をとりあげています。

きょうかしよのまどめのこたえ

33 ページ

- ① (1) 6-3=3
(2) 8-2=6

(3) 10-7=3

(4) 5-5=0

② (1) 4-3=1

(2) 8-5=3

③ (1) 2 (2) 1 (3) 2

(4) 3 (5) 1 (6) 7

(7) 0 (8) 8 (9) 0

考え方・解き方

● 計算の種類とまちがえやすいもの

ここに出てくるひき算は、0のひき算をのぞいて、次の45種類があります。

-1

2-1 3-1 4-1
5-1 6-1 7-1
8-1 9-1 10-1

-2

3-2 4-2 5-2
6-2 7-2 8-2
9-2 10-2

-3

4-3 5-3 6-3
7-3 8-3 9-3
10-3

-4

5-4 6-4 7-4
8-4 9-4 10-4

-5

6-5 7-5 8-5
9-5 10-5

-6

7-6 8-6 9-6
10-6

-7

8-7 9-7 10-7

-8

9-8 10-8

-9

10-9

この計算で、赤字で示したものはまちがえやすいので注意しましょう。

テストにできるもんばい①のこたえ

34 ページ

① (1) 7-3=4 4(こ)

(2) 5-3=2 2(ほん)

② (1) 3 (2) 7 (3) 5

(4) 7 (5) 8 (6) 3

③ 6-3=3 3(にん)

④ 10-8=2 2(まい)

テストにできるもんばい②のこたえ

35 ページ

① (1) 1 (2) 2 (3) 5

(4) 3 (5) 3 (6) 6

② 5-2=3 3(さつ)

③ 6-4=2 2(こ)

④ 9-4=5 5(ほん)

⑤ 10-6=4 4(こ)

6 10より おおきいかず

きょうかしよのまどめ

37 ページ

20までの数について、数え方・読み方・書き方などを覚え、数の大小について理解を深めさせます。

もともになることからのこたえ

38 ページ

① 15(ほん), 20(ぽん)

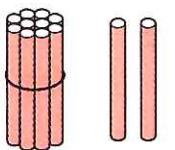
② 13-14-15-16-17-

18-19-20

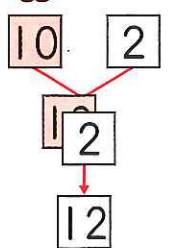
● 20までの数の組み立て

20までの数の組み立て、数の書き方は、次のようにすると効果的です。

① 棒を使い、それを実際に数えて、10のたばを作り、残りを出します。



② 「じゅうに」を12と書くことを理解させます。12を102と書く子もいるので、12は10のたばが1つと、「ばら」が2つ



であることを、棒を使ってはっきりせるとよいでしょう。

③ 19本の棒に1本たして、10本にたばね、「10」が2つで「にじゅう」になること、「にじゅう」は20と書くことを理解させることが重要です。

きょうかしよのまどめのこたえ

39 ページ

① □ 11 □ 14 □ 15

□ 17 □ 18 □ 20

② □ 12 □ 13 □ 15

□ 16 □ 19 □ 20

考え方・解き方

10を数えた段階で、線で囲むなど印をつけ、残りがいくつかと考えると数えまちがいが少なくなります。

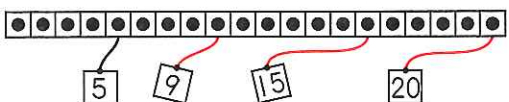
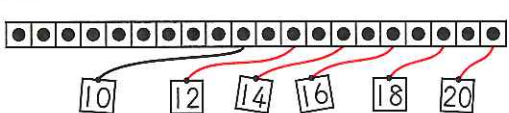
テストにできるもんだい①のこたえ 40 ページ

- ① (1) 14(こ) (2) 18(こ)
 ② (1) 17(こ) (2) 14(こ)
 (3) ●(のほうが おおい)
 ③ (1) 15 (2) 20
 ④ 14(ばんめ)

考え方・解き方

- ③ (1)は1ずつふえています。
 (2)は1ずつへっています。

テストにできるもんだい②のこたえ 41 ページ

- ① 16(き)
 ② (1)

 (2)

 ③ (1) 12 (2) 20
 (3) 6 (4) 9
 ④ (1) 10 (2) 20 (3) 15

考え方・解き方

- ③ (1) $10+2=12$ (2) $10+10=20$
 (3) $10+6=16$ (4) $10+9=19$

7 たしざんとひきざん(1)

きょうかしよのまとめ 43 ページ

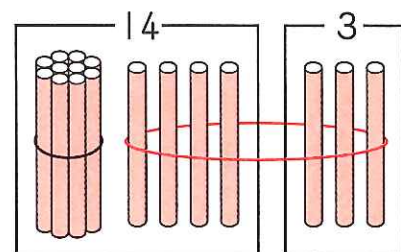
「 $10+2=12$, $13+2=15$ 」
 のようなたし算,

「 $17-7=10$, $17-3=14$ 」
 のようなひき算ができるようにします。

もとになることからのこたえ 44 ページ

- ① $14+3=17$ ② $19-3=16$

考え方・解き方

● $14+3$ の計算

図のように、まず 14 を 10 と 4 に分け、4 と 3 をたして 7、次に 10 と 7 で 17 というように、計算のしかたをはっきりとらせさせます。

● $19-3$ の計算

19 を 10 と 9 に分け、9 から 3 をひいて 6、次に 10 と 6 で 16 となります。

きょうかしよのまとめのこたえ 45 ページ

- ① (1) $13+5=18$ 18(ほん)
 (2) $14-3=11$ 11(こ)
 ② (1) $14+4=18$ 18(こ)
 (2) $14-4=10$ 10(こ)
 ③ (1) 18 (2) 16 (3) 19
 (4) 17 (5) 15 (6) 14
 (7) 10 (8) 10

考え方・解き方

● ここでのたし算の種類

+1

$10+1$	$11+1$	$12+1$
$13+1$	$14+1$	$15+1$
$16+1$	$17+1$	$18+1$

+2

$10+2$	$11+2$	$12+2$
$13+2$	$14+2$	$15+2$
$16+2$	$17+2$	

+3

$10+3$	$11+3$	$12+3$
$13+3$	$14+3$	$15+3$
$16+3$		

+4

$10+4$	$11+4$	$12+4$
$13+4$	$14+4$	$15+4$

+5

$10+5$	$11+5$	$12+5$
$13+5$	$14+5$	

+6

$10+6$	$11+6$	$12+6$
$13+6$		

+7

$10+7$	$11+7$	$12+7$
$10+8$	$11+8$	

+8

+9

 $10+9$

● ここでのひき算の種類

-1

$11-1$	$12-1$	$13-1$
$14-1$	$15-1$	$16-1$
$17-1$	$18-1$	$19-1$

-2

$12-2$	$13-2$	$14-2$
$15-2$	$16-2$	$17-2$
$18-2$	$19-2$	

-3

$13-3$	$14-3$	$15-3$
$16-3$	$17-3$	$18-3$
$19-3$		

-4

$14-4$	$15-4$	$16-4$
$17-4$	$18-4$	$19-4$

-5

$15-5$	$16-5$	$17-5$
$18-5$	$19-5$	

-6

$16-6$	$17-6$	$18-6$
$19-6$		

-7

$17-7$	$18-7$	$19-7$

-8

$18-8$	$19-8$
--------	--------

-9

 $19-9$

テストにできるもんだい①のこたえ 46 ページ

- ① (1) 17 (2) 18 (3) 19
 (4) 17 (5) 16 (6) 17
 ② $12+3=15$ 15(ひき)
 ③ (1) 18 (2) 12 (3) 10
 (4) 11 (5) 13 (6) 14
 ④ $16-5=11$ 11(にん)

考え方・解き方

- 計算のつまずきをなくすために
 $14+3$ や $18-2$ の計算でつまずく子は、次の点が原因になっていることが多い。
 ㊸ $4+3$ や $8-2$ のような 10 までのたし算・ひき算がきちんとできていない。
 ㊹ 14, 18 という数が 10 と 4, 10 と 8 でできているといった、数の構成が十分に理解できていない。
 つまずく原因をつきとめて、基礎となる計算が正しくできるようにしておきましょう。

テストにできるもんだい②のこたえ 47 ページ

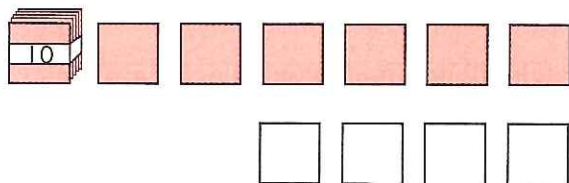
- 1 (1) 18 (2) 16 (3) 15
(4) 16 (5) 18 (6) 19
- 2 $15+3=18$ 18(にん)
- 3 (1) 12 (2) 11 (3) 10
(4) 11 (5) 12 (6) 13
- 4 $16-4=12$ 12(まい)

考え方・解き方

●「ちがい」を求める問題

上の4の問題は、赤と緑の色紙の枚数のちがい(差)を求めるものです。

下のようにかいてみると、問題をはっきりとらえることができます。



8 おおきさ くらべ

きょうかしのまとめ

49 ページ

ここでは、長さ、かさ(体積)、広さ(面積)をくらべます。

●長さ

鉛筆の長さは、はしをそろえてくらべます。

●かさ

水とうの水のかさは、同じ形のものにうつしてくらべます。

●広さ

色紙の広さは、重ね合わせてくらべます。

もとになることからのこたえ 50 ページ

- 1 (1) あ (2) い
- 2 (1) い (2) あ
- 3 かえで

●「長さ」のくらべ方

長さをくらべるには、次のような方法があります。

① はしをそろえてくらべる。

えんぴつの長さ、身長、はがきのたて・横の長さなど、直接くらべます。

② 第三の物を使ってくらべる。

机のたて・横の長さを、指を開いた長さがいくつ分あるかなどでくらべます。

③ 基準量のいくつ分あるかでくらべる。

ものの長さを測る単位として、m, cm, mm などを使います。

ここでは、①と②をとりあげます。

③は2年生になってから学習します。

●「かさ」のくらべ方

いれもののかさ(容積)をくらべるには、次のような方法があります。

① 一方のいれものの水を、他方のいれものにうつしてくらべる。

この場合、あふれたり、たりなかったりすることで比較できます。

② 第三の容器を使ってくらべる。

いれものにはいっている水を、同じ容器にうつして、かさをくらべます。

③ コップなどの何ばい分になっているかでくらべる。

基準となる単位(コップ, 1dL ますなど)を使ってくらべます。dL は2年生で学習

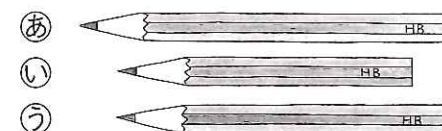
ここでは、上の①, ②, ③のうち、くらべやすい方法をそのつど使うようにしています。

きょうかしのまとめのこたえ 51 ページ

- 1 うえから 1, 3, 2
- 2 うえから 2, 4, 3, 1
- 3 い

考え方・解き方

1 2 つずつ長さをくらべると、わかります。



①と②をくらべると、①の方が長い。

②と③をくらべると、③の方が長い。

このことから長い順に、①, ③, ②となります。

2 それぞれのいれものにはいる水が、コップ何ばい分かを調べて、多くはいる順に番号をつけます。

3 掲示板に、何枚の絵がはってあるかを数えて、広さをくらべます。

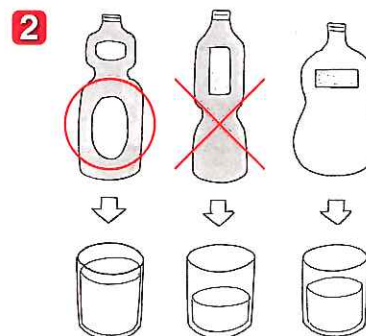
①の掲示板… 9枚

②の掲示板… 10枚

③の方が広い。

テストにできるもんだい①のこたえ 52 ページ

- 1 (1) ○はあ, ×はい
(2) ○はい, ×はあ
(3) ○はう, ×はあ
(4) ○はい, ×はう



考え方・解き方

2 水をコップにうつした結果をみて、コップの水の高さで多い、少ないをきめます。

テストにできるもんだい②のこたえ 53 ページ

- 1 (1) ○はう, ×はい
(2) ○はあ, ×はい
- 2 い
- 3 あかく(ぬったほう)

考え方・解き方

1 (1) まっすぐなものよりも、まがりくねっているものの方が長くなります。

2 コップの数でくらべます。

3 方眼の数を数えて、多い方が広くなります。

9 3つの かずの けいさん

きょうかしのまとめ

55 ページ

ここでとりあげている、「3つの数の計算」は、くり上がり、くり下がりのある計算に直接結びついています。

●(例) $5+8$ のたし算

$$\begin{aligned} 5+8 \\ &= 5+(5+3) \\ &= 5+5+3 \end{aligned}$$

●(例) $13-4$ のひき算

$$\begin{aligned} 13-4 \\ &= (10+3)-4 \\ &= 10-4+3 \end{aligned}$$